



資 料 1  
令和2年11月16日  
R02総市委02

# 第1期 八戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要

第2回 八戸市総合計画等推進市民委員会

# 「まち・ひと・しごと創生」について



## 1. まち・ひと・しごと創生の趣旨

- 人口減少に歯止めをかけるとともに、東京圏への過度な人口集中を是正し、それぞれの地域で住みよい環境を確保して、将来にわたって活力ある日本社会を維持していくため、以下の取組の一体的な推進を図る。

**「まち」の創生** 国民一人一人が夢や希望を持ち、潤いのある豊かな生活を安心して営むことができる地域社会の形成

**「ひと」の創生** 地域社会を担う個性豊かで多様な人材の確保

**「しごと」の創生** 地域における魅力ある多様な就業機会の創出

## 2. 国の動き

H26.9.3 まち・ひと・しごと創生本部の設置（本部長：内閣総理大臣）

H26.11.28 まち・ひと・しごと創生法 公布・施行

H26.12.27 まち・ひと・しごと創生「長期ビジョン」及び「総合戦略」閣議決定

R1 .12.20 まち・ひと・しごと創生「長期ビジョン」(改訂版)及び第2期「総合戦略」閣議決定

## 3. 地方版総合戦略等の策定

- 国と地方が一体となり、中長期的視点に立って取り組むため、各都道府県・市町村において、遅くとも平成27年度中に、「地方人口ビジョン」及び「地方版総合戦略」を策定すること（**努力義務**）

**地方人口ビジョン** 当該地方公共団体における人口の現状と将来の展望を提示する

**地方版総合戦略** 平成27～令和元年度の5か年の目標や施策の基本的方向、具体的な施策をまとめる



- 国や県をはじめとする関係機関等との連携や第6次八戸市総合計画との連動を図り、取組の相乗効果を最大限に発揮しながらまち・ひと・しごと創生の推進を図るため、「八戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定した。

## 第1章 人口ビジョン

- 当市の人口の現状と将来の姿を示し、人口問題に関し市民との認識の共有を目指す。
- 今後のまちづくりの方向を踏まえ、自然増減や社会増減に関する仮定を設定し、「人口の将来展望」として、当市の将来人口の推計を行う。

## 第2章 総合戦略

- 人口ビジョンを踏まえ、今後5年間の政策の基本目標と具体的な施策を位置づける。

基本目標

- 1 多様な就業機会を創出する
- 2 新しい人の流れをつくる
- 3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- 4 住み続けたいまちをかたちづくる

【計画期間】 H27(2015)～R1(2019)年度

【進行管理】 数値目標や重要業績評価指標(KPI)の達成度により、有識者や市民参画のもと、毎年度効果検証を行う。

## 【参考】策定経過（平成27年度）

4月 1日	第1回 八戸市まち・ひと・しごと創生本部	
5月11日	第2回 八戸市まち・ひと・しごと創生本部	基本方針
22日	第1回 八戸市まち・ひと・しごと創生懇談会	
6月 3日	市議会議員全員協議会	素案
8月 4日	第3回 八戸市まち・ひと・しごと創生本部	
6日	市議会議員全員協議会	
7日	第2回 八戸市まち・ひと・しごと創生懇談会	
下旬	グループヒアリングの実施	
24日	地域団体	
28日	子育て世代	原案
31日	起業支援団体、学生、市民活動団体	
9月 4日	第4回 八戸市まち・ひと・しごと創生本部	
14日	パブリックコメント（～10/13）	案
30日	市議会各会派等からの意見聴取	
	第3回 八戸市まち・ひと・しごと創生懇談会	
10月23日	第5回 八戸市まち・ひと・しごと創生本部	策定
26日	市議会議員全員協議会	
27日	第6回 八戸市まち・ひと・しごと創生本部	



## 人口の将来展望

- 国の「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」や青森県の「まち・ひと・しごと創生青森県長期人口ビジョン」を勘案し、人口減少克服の実現に係る仮定を設定し、将来人口の推計を行う。

### まち・ひと・しごと創生長期ビジョン（国）

- ① **合計特殊出生率**：R22(2040)年に2.07に上昇
- ② **社会増減**：R22(2040)年に移動均衡

- ・令和42(2060)年に総人口1億人確保
- ・地方の高齢化率は1都3県に先行して改善

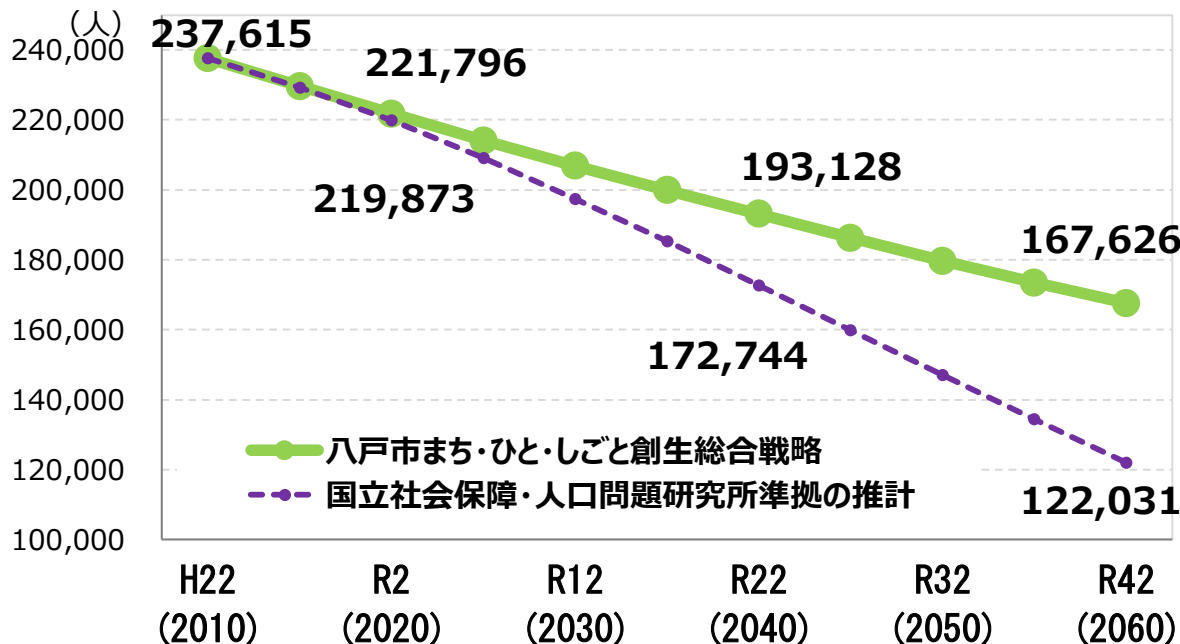
### まち・ひと・しごと創生青森県長期人口ビジョン（県）

- ① **合計特殊出生率**：R22(2040)年に2.07に上昇
- ② **平均寿命**：R22(2040)年に全国平均並
- ③ **社会増減**：R22(2040)年に移動均衡

- ・令和62(2080)年以降、約80万人で安定

- ① **合計特殊出生率**：  
R22(2040)年に2.07に上昇  
【国・県と同様】
- ② **平均寿命**：  
R22(2040)年に全国平均並  
【県と同様】
- ③ **社会増減**：  
R12(2030)年に移動均衡  
【国・県：R22(2040)年均衡】

多様な産業集積や拠点性等の当市の特性を踏まえ、国・県の仮定よりも10年早い移動均衡を見込む。



仮定



## 基本目標1 多様な就業機会を創出する

### ◎数値目標：令和2年

- 農業産出額：153.2億円以上（← 153.2億円）
- 八戸港水揚げ高：  
130,000トン・235億円（← 120,530トン・229億円）
- 製造品出荷額等：5,050億円（← 4,907億円）
- 有効求人倍率：1.00倍（← 0.97倍）

### 【施策1】地域産業の成長・発展

- ① 農水畜産業の競争力強化
- ② 中小企業等の経営強化と企業の立地促進
- ③ 販路の拡大と八戸港の物流機能の強化

### 【施策2】雇用・起業・女性活躍の促進

- ① 雇用・就業の支援
- ② 起業の促進
- ③ 女性活躍の促進

### ◎主な重要業績評価指標(KPI)：令和2年

- 企業誘致件数：7件（← 5件）
- 八戸港コンテナ貨物取扱量：  
73,000TEU（← 48,136TEU）
- はちのへ創業・事業継承サポートセンターを活用した起業  
件数：10件（← 5件）

### ◎主要事業（一部）

#### 畜産関連産業振興事業

- 八戸地域畜産関連産業振興ビジョンを策定し、八戸圏域8市町村の連携により、畜産振興関連事業を実施

#### 南郷新規作物研究事業

- 有識者で構成する「南郷新規作物研究会議」において、南郷地区における、葉たばこに替わる新たな作物を研究

#### 魚市場機能整備事業

- EUへの輸出が可能なレベルでの衛生管理を行うHACCP（ハサップ）型荷捌き施設等を整備

#### 成長産業立地等支援事業

- 環境エネルギー、医療、自動車、航空宇宙産業関連企業等の新規立地及び地元企業の新規参入を支援

#### 海外販路拡大事業

- 海外展示会へのブース出展及び商談支援、県産品の海外PRフェアの開催・出展支援等を実施

#### 無料職業紹介事業

- 市の助成制度等を活用する企業や誘致企業と求職者のマッチング支援、アドバイザーによる職業相談対応等

#### はちのへ創業・事業承継サポートセンター事業

- 専属相談員及び八戸商工会議所経営指導員による相談対応、セミナー、交流会等による、創業希望者支援

#### 女性チャレンジ講座開催事業

- 女性を対象に、ビジネススキル習得や参加者同士のネットワーク構築のための講座を開催



## 基本目標2 新しい人の流れをつくる

### ◎数値目標：令和2年

- 社会増減率：現状より改善（← △0.23%）
- 観光客入込数：740万人（← 676万人）

### 【施策1】移住・人材還流・若者定着の促進

- ① 移住・UIJターンの促進
- ② 高等教育機関との連携や若者の地元定着の促進

### 【施策2】アート・スポーツ・中心市街地活性化による交流拡大

- ① アートのまちづくりの推進
- ② 地域スポーツの活性化
- ③ 中心市街地のにぎわい創出

### 【施策3】八戸ツーリズムの推進

- ① 観光ブランドの強化と誘客の推進
- ② 観光客の受入態勢の整備

### ◎主な重要業績評価指標(KPI)：令和2年

- 市無料職業紹介所におけるUIJターン就職者数：  
50人（← 0人）
- 中心市街地の歩行者通行量：  
65,000人（← 58,682人）
- 市観光ホームページアクセス件数：  
300,000PV（← 221,712PV）

### ◎主要事業（一部）

#### ほんのり温ったか八戸移住計画支援事業

- 大都市圏から地方移住を希望する若年者・ひとり親世帯等のUIJターンを支援

#### 地（知）の拠点大学による地方創生推進事業

- 大学や企業・NPO等と協働し、地域における雇用創出や学卒者の地元定着率の向上を推進

#### 八戸市美術館整備事業

- 最近の公共美術館の動向等を踏まえた美術館及び周辺環境を整備

#### 地域スポーツチーム応援事業

- 地域のスポーツチームの知名度の向上や市民との交流を図るイベントへの支援を実施

#### 氷都八戸パワーアッププロジェクト

- 競技レベルに合わせたスケート教室や指導者講習会などを実施

#### 八戸ブックセンター事業

- 市内民間書店では触れる機会の少ない本を閲覧、購入できる場を中心市街地に整備

#### 青函圏観光都市連携事業

- 八戸市、青森市、弘前市、函館市の4市が連携して行う青函圏周遊博等を実施

#### 八戸三社大祭のユネスコ無形文化遺産登録の推進

- 八戸三社大祭のユネスコ無形文化遺産登録の推進と、登録を契機としたPR強化と保存・伝承の促進



## 基本目標3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

### ◎数値目標：令和2年

■ 合計特殊出生率：1.60（← 1.44）

### 【施策1】安心して子どもを産み育てられる環境の充実

- ① 結婚・出産の希望をかなえる施策の充実
- ② 地域と連携した子育て支援の充実
- ③ ワーク・ライフ・バランスの推進

### 【施策2】地域と育む教育環境の整備

- ① 生きる力を育む教育の推進
- ② 本のまち八戸の推進

### ◎主な重要業績評価指標(KPI)：令和2年

■ 婚姻件数：2,700件（← 2,514件）

■ この地域で子育てをしたいと思う親の割合：  
93.0%（← 91.1%）

■ 学校支援ボランティア活動人数：  
66校・18,000人（← 16校・4,909人）

### ◎主要事業（一部）

#### はちのへ縁結びプロジェクト事業

- 未婚者対象のセミナー開催や関係団体との協働による結婚支援に関するイベント情報の提供等

#### 不妊治療費助成事業

- 不妊治療を受けている夫婦を対象とし治療費の一部助成を実施

#### 不妊専門相談センター事業

- 専門の医師・保健師等による相談体制整備と、不妊症等の検査や治療方法等に関する情報提供を実施

#### 子育て情報整備事業

- 子育て情報サイトの運営及びメールマガジンの配信を実施

#### 広域的体験学習支援事業

- 八戸圏域8市町村の小学校が、圏域の公共施設等を活用した体験学習を実施する際のバス借上料を支援

#### こども支援センター運営事業

- 心身の発達支援を必要とする子どもと保護者の相談対応や、不登校児童等対象の適応指導教室の運営等

#### マイブック推進事業

- 市内各小学校と特別支援学校の児童一人あたり2,000円（500円×4枚）のブッククーポンを配付

#### 八戸市ブックスタート事業

- 股関節脱臼検診（生後90日～120日）の場で、絵本の読み聞かせや配付を実施



## 基本目標4 住み続けたいまちをかたちづくる

### ◎数値目標：令和2年

■ 平均寿命：全国平均との差を縮小  
（← 男性1.59歳、女性1.15歳）

■ 町内会加入率：60.0%（← 57.8%）

### 【施策1】地域における安心の確立

- ① 健康寿命の延伸に向けた施策の充実
- ② 質の高い医療環境の整備
- ③ 防災力の強化
- ④ 協働のまちづくりの推進

### 【施策2】拠点機能の強化と広域連携の推進

- ① シティプロモーションの推進
- ② 交通ネットワークの充実
- ③ 広域連携の推進

### ◎主な重要業績評価指標(KPI)：令和2年

■ 自主防災組織の活動カバー率：  
90.0%（← 82.9%）

■ 当市に誇りや愛着を感じる市民の割合：  
毎年増加（これまでの実績値なし）

■ 定住自立圏（連携中枢都市圏）連携事業数：  
82事業（← 30事業）

### ◎主要事業（一部）

#### 八戸市成年後見センター事業

- 権利擁護に関する総合相談や、市民後見人の養成、市民後見人監督人に対する支援等

#### 総合保健センター整備事業

- 関係団体と連携し、総合的な医療・健康対策の拠点となる複合施設を田向地区に整備

#### 緩和ケア病棟整備事業

- 有識者検討会の意見等を踏まえ、市民病院への緩和ケア病棟の整備を推進

#### 多賀多目的運動場整備事業

- 震災被災した多賀地区の活力創出を図るため、多目的運動場を整備（管理棟は津波避難施設として活用）

#### 地域の底力実践プロジェクト促進事業

- 地域の課題解決や活性化に向けた具体策の検討・実践に取り組む意欲のある地域を支援

#### シティプロモーション推進事業

- （仮称）シティプロモーション八戸プランの策定と、多様な手法により八戸の情報発信を実施

#### 八戸圏域公共交通計画推進事業

- 圏域路線バスの上限運賃化等、八戸圏域公共交通計画に基づく各種リーディングプロジェクトを実施

#### 連携中枢都市圏推進事業

- 八戸圏域定住自立圏の連携を深め、当市の中核市移行後速やかな連携中枢都市圏の形成を推進